

ご縁も、美肌も、しまねから。

プレスリリース 令和5年10月27日(金)

島根県商工労働部観光振興課

担当者名 萩・梅林

TEL 0852-22-6757

Email kankou@pref.shimane.lg.jp



「万葉の“ことのは”と巡る」ときめき石見たび モデルコースのウェブサイトが新規オープンしました！

石見地方には、『万葉集』の代表的な歌人「柿本人麻呂^{かきのもとひとまろ}」のゆかりの地（以下、「ゆかりの地」という。）が、益田市や江津市を中心に数多く所在しています。観光振興課ではこれまで、YouTube 動画や、「万葉とりっぴい in 石見」のパンフレット・ウェブサイトなどで、人麻呂の詠んだ歌や、ゆかりの地などを紹介してきました。

この度、その成果を活かして、2名のトラベルインフルエンサーのプロデュースにより、観光客目線で誰でも気軽にゆかりの地や周辺の観光スポットを巡ることのできるモデルコースを紹介したページを制作しましたので、お知らせします。



1. ページ公開日

令和5年10月27日(金)

2. 内容

(1) 益田市・津和野町を巡る 文化に触れ感性を磨く ときめき石見たび

柿本人麻呂(人麿)とゆかりの深い益田市や、人麻呂を熱心に崇拝した亀井家の城下町津和野で、トラベルインフルエンサーが人麻呂の生誕から終焉までの足跡をたどりながら、いにしえから受け継がれた文化や自然に触れたり、地元の旬の食材を使ったグルメなどを楽めます
※主に益田市内では人麻呂を「人麿」と表記するのが一般的です

(2) 浜田市・江津市・大田市を巡る ゆったり時間に癒される ときめき石見たび

トラベルインフルエンサーが、人麻呂終焉の地のひとつ亀山（浜田城跡）や、人麻呂が妻の依羅娘^よと訪れたであろう石見畳ヶ浦、有福温泉、話題の地元カフェなどをゆったりと巡って、石見の癒し旅を楽しめます。

(3) SNS と連動した情報発信

2名のトラベルインフルエンサーのInstagramアカウントから、モデルコースの紹介記事を投稿します（1コースにつき5回）。「#ときめき石見たび」で検索。

3. ページ URL

<https://www.kankou-shimane.com/contents/manyotrip>

（しまね観光ナビ内）



4. トラベルインフルエンサープロフィール

文化に触れ感性を磨く ときめき石見たび < 益田市・津和野町 >  Ayaneさん オーストラリアに渡りフリーランスフォトグラファーとしてデビュー。1年で200組以上の挙式や前撮りの撮影を担当。帰国後も継続してフォトグラファーとして活動し、Travel, Portrait, Landscape, Still Lifeと幅広く撮影を行う。 @ayane7628	ゆったり時間に癒やされる ときめき石見たび < 浜田市・江津市・大田市 >  Keiko Kさん 営業として広告業界で7年勤務後、脱サラをしフリーランス商業カメラマン11年目。ウェディング撮影から家族撮影を経て現在は、関西で外国人観光客の撮影を主に、国内外問わずあらゆるジャンルで撮影を行う。得意とするのは色鮮やかな人物と景色が融合したスナップ。 @wacamera
--	--

5. 観光振興課の「柿本人麻呂」関連の紹介メディア

(1) YouTube 動画

①令和に蘇る出雲・石見の万葉歌人① ～柿本人麻呂生誕地～

<https://www.youtube.com/watch?v=eJKSL2Hvq8A>

②令和に蘇る出雲・石見の万葉歌人② ～万葉集最高傑作・石見相聞歌～

<https://www.youtube.com/watch?v=e9yLiLZ2d6k>

③令和に蘇る出雲・石見の万葉歌人③ ～出雲を称える歌・門部王～

<https://www.youtube.com/watch?v=TscTiO9Npos>

(2) 「万葉とりっぴい IN 石見」ガイドブック

<https://www.kankou-shimane.com/contents/manyobook/>

(3) 「万葉とりっぴい IN 石見」ウェブサイト（しまね観光ナビ）

<https://www.kankou-shimane.com/mag/12172.html>